

議案第 7 号

木古内町印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例
制定について

木古内町印鑑の登録及び証明に関する条例（平成 2 年条例第 18 号）の一部を
改正する条例を別紙のとおり制定する。

令和元年 9 月 11 日提出
木古内町長 大森 伊佐緒

木古内町印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例

木古内町印鑑の登録及び証明に関する条例（平成2年条例第18号）の一部を次のように改正する。

第2条第1項中「の住民基本台帳」を「が備える住民基本台帳」に改める。

第3条第2項第1号中「氏名、氏、名」の次に「、旧氏（住民基本台帳法施行令（昭和42年政令第292号。以下「令」という。）第30条の13に規定する旧氏をいう。以下同じ。）」を加え、「住民基本台帳法施行令（昭和42年政令第292号）第30条の26第1項」を「令第30条の16第1項」に改め、「又は氏名」の次に「、旧氏」を加え、同項第2号中「その他氏名」の次に「、旧氏」を加える。

第6条第1項第3号を次のように改める。

(3) 氏名（氏に変更があった者に係る住民票に旧氏の記載（法第6条第3項の規定により磁気ディスク（これに準ずる方法により一定の事項を確実に記録しておくことができる物を含む。以下同じ。）をもって調製する住民票にあつては、記録。以下同じ。）がされている場合にあつては氏名及び当該旧氏、外国人住民に係る住民票に通称の記載がされている場合にあつては氏名及び当該通称）

第12条第1項第5号中「氏名、氏」の次に「（氏に変更があった者にあつては、住民票に記載がされている旧氏を含む。）」を加え、「若しくは」を「又は」に改める。

附 則

この条例は、令和元年11月5日から施行する。